



市川アカデメイア ICHIKAWA
第三教育 国際教育
リベラルアーツゼミ なずな祭
Ichikawa Academic Day 祭


スーパーサイエンス
ハイスクール指定校


ワールドワイドラーニング
連携校


ユネスコスクール加盟校

学校法人 市川学園 市川中学校・市川高等学校
〒272-0816 千葉県市川市本北方2-38-1
TEL.047-339-2681 FAX.047-337-6288
<https://www.ichigaku.ac.jp/>



学校 市川学園
法人
市川中学校・市川高等学校





学ぶ喜びと
生きる力を大切にする



教育理念

個性の尊重と自主自立

市川学園では、個性の尊重と自主自立を教育方針としています。これを明確に打ち出すべく、『独自無双の人間観』『よく見れば精神』『第三教育』の三本の柱を立て、生徒一人ひとりの個性を見つめて、生徒が自分で自分を教育していく喜びと出会えるよう導いていきます。



創立者 古賀 米吉
(1891~1983)

独自無双の人間観

人生はたった一度です。人は似ているようで皆違います。素晴らしい個性、特色、持ち味があり、異なった可能性を持っているのです。人間とはかけがえのない個性を持つものだという価値観が、市川学園の教育の基盤になっています。

よく見れば精神

「よく見ればなづな花咲く垣根かな」(芭蕉)という句があります。目立たない花にも、よく見れば他の花と比べることができない独自無双の美しさがあります。教師が生徒一人ひとりをじっくりとよく見ることで、生徒に潜在している個性や能力を引き出します。

第三教育

家庭で親から受ける第一教育、学校で教師から学ぶ第二教育に対し、市川学園では自ら意欲的・主体的に学ぶ第三教育こそが生涯続く学びの力と考えています。生徒主体の学園生活を通じて、「自分で自分を教育する」第三教育の力(自学力)を磨きます。



品格あるリーダーの輩出をめざし常に進歩する学園

市川学園理事長・学園長 古賀 正一

人間はみな特色ある唯一の存在であるという「人間観」、一人ひとりをよく見て特色を伸ばす「なづな教育」、自ら学び考える「第三教育」は、不易の建学の精神です。教育基本方針として「リベラルアーツ教育」を中核に、理文の「真の学力」、知に立脚した「教養力」、論理的思考のできる「科学力」、グローバル社会に生きる「国際力」、徳を实践する「人間力」の5つの修得を目標としています。

多くの国内・国際研修、各分野の識者による土曜講座、哲学書を読み対話する市川アカデミア、リベラルアーツゼミ、SSH校としての課題研究、各種の学外コンテスト、発表の場であるアカデミックデイなど、自主的に選択し学ぶメニューが沢山あります。

よき先生、切磋琢磨する友人、多くの本との出会いは、かけがえのない宝です。大きな夢と高い目標を持ち、本当に自分のやりたいことを発見し、「いかによく生きるか」を探究してください。日々自身が進歩成長していることを実感し、学園生活を楽しみましょう。



学園生活を楽しもう

市川中学校・市川高等学校 第十二代校長 及川 秀二

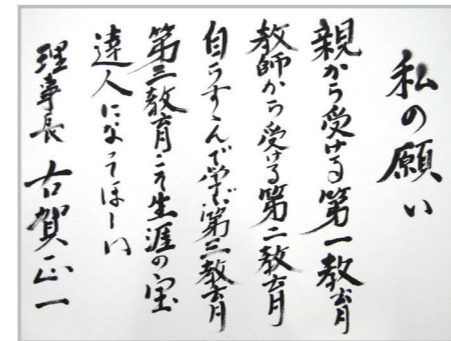
創立以来、本校では学校とは「良好な人間関係と快適な環境の中で生徒・教師共に進歩し『楽しい学園生活』を送る場である」としています。では、本校が考える「楽しさ」とは…

- 1.知る楽しみ…授業で知識を得る。実験・実習でものごとを探究する。課外講座・ゼミで専門家から最先端の知を学ぶ。学園生活は日々発見に満ち、生徒の知的好奇心を刺激します。
- 2.人とつながる楽しみ…クラブ活動で切磋琢磨する。イベントの企画を練り運営する。異文化や多様性を理解する。学園生活は人の気持ちに寄り添う共感力を育みます。
- 3.成長を実感する楽しみ…議論や対話から新しい視点を知る。課外活動に参加し自分を試す。進路を開拓する。蓄えた知識は、経験を通して知性・人格に昇華します。その過程が成長であり、成長は自己回転の推進力となります。この自己回転が第三教育です。学園生活は第三教育の達人を育成します。

学校は学びの場であり、喜びや楽しみに満ちたものです。学園は生徒に「居場所」を用意し、成長の後押しをしています。皆さんも、市川学園で楽しい学園生活を送ってください。

第三教育

自分で自分を教育する「第三教育」



理事長・学園長
古賀 正一 書 (第三教育センター蔵)



市川学園の教育理念である「第三教育」は、自ら進んで生涯学び続ける力であり、生徒たちの成長を支えるものです。そこで図書館を、「第三教育」を身につけ具現化するための「道場」として捉え、「第三教育センター」と呼んでいます。

市川学園で学ぶ生徒一人ひとりが、持って生まれた良いところを存分に伸ばすことが、第三教育の根幹になります。

第三教育センター

蔵書は約12万冊。開館時間は7:00~18:00。毎年2,000~2,500冊の書籍が新たに購入・寄贈されています。コンピュータ管理により貸出・返却もスムーズです。

図書委員の生徒たちも貸出業務、選書、読書フェアの企画等、第三教育センターでの読書推進に積極的に関わっています。

市川学園100冊の本

価値のある本に出会うきっかけとなることを願って、中学・高校生時代の読書体験に最適な古今東西の名著、必読の書を教職員が選定し、中学・高校それぞれ100冊を揃えました。

中学	高校
『西の魔女が死んだ』 梨木 香歩	『人間失格』 太宰 治
『博士の愛した数式』 小川 洋子	『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス
『ローマ人の物語』 塩野 七生	『寝ながら学べる構造主義』 内田 樹
『星の王子さま』 サン＝テグジュペリ ほか	『夜と霧』 ヴィクトール・フランクル ほか

1人1台のタブレット



市川学園では2017年度より、中学3年次から1人に1台タブレットを貸与し、さまざまな場面で活用しています。たとえばクラウドサービス「Classi」を活用して学習記録をつけたり、文化祭・修学旅行・合唱祭の委員が情報を共有してプロジェクトを進めたり、文書ファイルを送受信したりと、生徒の自主的な活動のサポートツールとして、市川学園での学びに欠かせないものとなっています。

《活用例(一部)》

- 英語:ネイティブスピーカーによる、マンツーマンでのスピーキングトレーニング
- 理科:実験の様子や装置を動画・写真撮影をして試験前の復習に活用
- 社会:論述問題の構想メモをカメラで撮影させて、黒板に投影して、クラスで検討・分析

土曜講座

土曜日の午後には各界の第一線で活躍されている有識者を講師に招いて開講します。

《2022年度の土曜講座一例》

- 情報洪水の中で生き延びる力
鈴木 寛先生
(東京大学公共政策大学院教授・慶應義塾大学大学院教授)
- いのちの感受性…本の内と外
落合 恵子先生
(作家・クレヨンハウス主宰)
- 私にとっての教育とテレビドラマ
飯田 和孝先生
(株式会社TBS「ドラゴン桜」チーフプロデューサー)
- 小惑星探査機「はやぶさ2」チャレンジなくして、成功なし
久保田 孝先生
(JAXA宇宙科学研究所教授)
- 自身の医師スタイルから考える学びの魅力-COVID-19診療に至るまで
寺嶋 毅先生
(東京歯科大学市川総合病院呼吸器内科部長・教授)

大切な仲間と刻む 貴重な時間



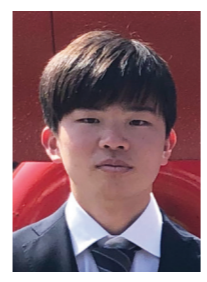
「第三教育」を極め、活躍する達人たち

運動部
 硬式野球／軟式野球
 卓球／バスケットボール
 バレーボール／剣道
 陸上競技／硬式テニス
 水泳／サッカー／相撲
 ラグビーフットボール
 ハンドボール／スキー／山岳
 ソフトテニス／応援／体操

文化部
 英語／数学／文芸
 生物／物理／化学
 写真／社会／美術
 音楽／茶道／調理
 吹奏楽／オーケストラ
 地学／演劇／書道
 軽音楽／鉄道研究
 囲碁・将棋

**同好会
愛好会**
 クイズ研究
 鹿島神流武道
 ギター
 インターアクト

部活動動画
《運動部編》
 部活動動画
文化部
《同好会・愛好会編》



硬式野球部 主将 高入生 京都大学法学部
坪井 雄介くん

私は、野球部を引退する高校3年生の7月まで野球を中心に生活していました。他校に比べ全体練習の時間が短い中で、自主練習を充実させ、またどうしたら勝つことができるかをチームで話し合い最後の大会では成果を出すことができました。勉強は短い時間でいかに多くのことを学ぶかに重きをおき、限られた時間内で取り組みました。勉強内容は色々なことに手を出さず学校の勉強だけをやりました。部活を引退した後も計画の立て方や、結果に対してどう分析してどう改善していくかなど野球で学んだことが勉強の役に立ちました。模試の結果が悪いなかな先生方は常に前向きな声かけをしてくださったので、私は合格できると盲目的に信じて一日一日できることをやり、部活の仲間と一緒に最後まで勉強をし合格することができました。

Master

国際力

GLOBAL EYES! 21世紀の国際人育成

キーワードはアクティブラーニング。特徴は「英語で学ぶ」。いずれの研修も午前中は少人数でのディスカッションやプレゼンテーション、午後はフィールドワーク(体験学習)とリフレクション(振り返り)を行います。さまざまなテーマへのチャレンジを通じて国際人としての第一歩を刻みます。

国際研修動画



※3年は中3、4年は高1、5年は高2を表します。※2021年度はコロナ禍のため海外研修は中止しましたが、2022年度は再開に向けて検討を重ねています。

研修地		学年人数
英国	イートンカレッジ(ドミトリイ泊)	3~5年 20人
	ケンブリッジ大学(ドミトリイ泊)	3~4年 30人
	オックスフォード大学(ドミトリイ泊)	3~4年 30人
米国	ボストン・ダートマスカレッジ(ドミトリイ泊)	4~5年 20人
カナダ	バンクーバー(ホームステイ)	3年 40人
NZ	オタゴ・ダニーデン(ホームステイ)	3~4年 35人
SG	シンガポール(修学旅行)	3年 全員
国内	エンパワメントプログラム(市川学園)	4~5年 希望者

コロナ禍における国際教育プログラム
<ul style="list-style-type: none"> ●WWL (World Wide Learning) コンソーシアム構築推進事業「全国高校生SRサミットFOCUS」参加
<ul style="list-style-type: none"> ●Double Helix 私立高校8校合同で、芸術・言語・医療・歴史を専門とする各分野の第一線で活躍するイギリスの講師と学ぶ。
<ul style="list-style-type: none"> ●高大連携プログラム 市川学園・神田外語大学共催「グローバル・イシュー探究講座」 国際社会における地球規模の課題(グローバル・イシュー)を構想的に理解して、英語による研究発表をゴールとする。

科学力

第3期・4年目を迎えたSSH

市川学園はスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受け、14年目を迎えました。2009年度からの10年間(第1,2期)で得られた成果をもとに、研究開発を深化させ、さらに多くの取り組みを展開していきます。

中学から高校にかけて全学年で、実験を軸とした学習活動を行っています。その中で、学習の取り組み方法や自然科学の探究方法などを体験しながら学んでいきます。高校2年次には理系生徒全員が課題研究に取り組み、その中で課題発見、実験デザイン、データ分析など多くのことを体験します。近年は、課題研究をSDGsの考えに基づき、社会貢献につなげることを意識しながら、自分の研究成果を発表します。

SSH研究テーマの一例

- 階段状ドミノにおける進行速度の変化
- 異常に速く成長する豆苗がある理由
- 成田空港の滑走路に沿った霧の分布—2011年~2012年の例—
- 目薬さし忘れ防止ロボットの作製
- 食品廃棄物を用いた天然繊維への染色方法の確立

2022年度発表一例

- あなたの知らないそろばんの世界
- 目指せ、国際科学オリンピック
- クジラってかわいそう?
- ふくしま学宿参加報告
- 言語学オリンピックに参加しよう!
- コロナ禍でのハワイ留学
- 噴火と共に生きる三宅島



教養力

LAゼミ(リベラルアーツゼミ)

高校2年次では、文系生徒が主体的に学ぶゼミ形式の少人数授業(LAゼミ)を行っています。1テーマ10回のゼミを前期・後期どちらかで1つ受講し、金曜日の午後、2時間連続で学びます。英語・社会・芸術分野などのユニークなテーマを、受講者が深く掘り下げます。一人ひとりが調べた成果を発表し、議論することで、思考力・判断力・表現力を鍛えます。

2022年度LAゼミ 一覧

- Sandel 教授のハーバード白熱教室に挑戦!
- Big History Project
- 地理の醍醐味を味わうPart3(前期編)
~“足もとを掘れ、そこに泉がわく”(ニーチェ)~
- 地理の醍醐味を味わうPart3(後期編)
~入試問題を掘り下げて、現代世界・日本・地域の現実にかざる~
- 「日本思想史」事始め
- “未来を切り開く”法教育ゼミ -自由で公正な社会のために-
- 認知心理学入門 -学びが深まるメカニズムに着目して-
- オペラ、その魅惑の世界 ~秘められた謎を探る~
- 学びの技術を探求しよう ~スポーツの上達法が勉強にも通ずる~
- 刀剣の魅力 ~武器として、そして美術品として~
- 英語プレゼンテーション
- 英語でストーリーテラーになろう

市川アカデメイア

リベラルアーツ教育の一環をなす「市川アカデメイア」は、高校2年生を対象とした選択制の「対話型セミナー」です。人類の知の遺産である哲学や社会科学などの古典をテキストとし、これらを教わるのではなく、参加者同士の自由な発言による対話の構築によって古典への理解と教養を深めます。また、対話を通して表現力やコミュニケーション能力も磨きます。全セミナー終了後にはテキストから一作品を選んで論文を執筆します。

2022年度市川アカデメイア実施講座

- 古典との対話へ Why don't we have a dialogue?
①オルテガ「大衆の反逆」 ②アリストテレス「形而上学」
- 近代哲学の展開 近代哲学の鼻祖デカルトの合理論とルソーの思考実験
①デカルト「方法序説」 ②ルソー「人間不平等起源論」
- ヘレニズムとヘブライズム
西欧思想の二大源流をなすギリシア哲学とイスラエル宗教
①プラトン「クリトン」 ②旧約聖書「イザヤ書」
- A 心理の洞察、人間の探究 時代の狂気の告発とシェイクスピア劇の傑作
①E・フロム『自由からの逃走』 ②William Shakespeare “JULIUS CAESAR”
- B 哲学・思想の(ものがたり) 遺通する古代東洋哲学と文豪が描く夢の軌跡
③荘子「荘子」 ④ドストエフスキー「おかしな人間の夢—空想的な物語」
- 現代への飛翔 社会科学の古典的名著とリンカーンの歴史的演説
①M・ウェーバー「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」
②Abraham Lincoln “The Gettysburg Address”

「第三教育」を極め、活躍する達人たち



体操部 内進生 東京大学農学部推薦 帰国生
栗本 朱莉さん

市川学園は勉強や部活はもちろん、課外活動にも力を入れている学校です。私は中高6年間体操部に所属しましたが、その間様々なコンテストや留学にも挑戦しました。引込み思案だった私に転機が訪れたのは、トビタテ!留学JAPAN第5期生としてフィジーにボランティア留学した高校1年生の時でした。世界中から集まるボランティアたちは皆自己主張が強く、自ら発信しないと埋もれてしまうことに気がつきました。そんな環境で揉まれ、帰国後の私は人前で話すことや英語力に自信が持てるようになりました。また視野が広がり、GEC(ビジネス競技)やSSH課題研究など新しいことにも積極的に取り組みました。勉強だけでなく、課外活動のことにも友達や先生方が全力でサポートしてくれるのが市川学園の魅力です!皆さんも是非、市川学園で興味のあることにのめり込んでみませんか?

Master



女子サッカー部 高入生 千葉大学医学部
小嶋 咲希さん

私が高校生活で頑張ったことは、勉強と部活の両立です。入学当初から、朝早く登校して第三教育センターで勉強することを決めました。第三教育センターは多くの本を読めるだけでなく自習スペースが充実しているので、部活のない放課後やテスト期間も利用していました。学校で勉強する習慣をつけると、友人や先生にすぐ質問できるので非常に効率よく自学に励むことができました。私は中学ではバスケットボール部に所属していましたが、高校では新しいことに挑戦したいと思い、女子サッカー部に入学しました。未経験のため、分からないことが多くありましたが、同級生や先輩、先生方も積極的にコミュニケーションをとってアドバイスをもらい、自分のスキルを磨くことに努め、レギュラーの座をつかみとりました。高校3年生になってからは、朝晩の自習室での勉強の他、通学時などの隙間時間も有効に活用し、部活も受験勉強も悔いなくやりきり、結果を残すことができました。

Master



調理部 高入生 東京大学文科一類
里 知優さん

市川学園は、個性的な人が多く、一人一人の個性が発揮できる環境です。楽しむときには全力で楽しみ、やるべきことはしっかりこなす、という生徒がとても多く、同じ環境に身を置いただけで刺激をもらっていたように思います。また、生徒たちは課外活動に熱心で、先生方も課外活動に必要な手助けをたくさんしてくださいました。私の高校生活を一言で表すなら「積極性」です。私が学業、課外活動、友人・先生との関係などすべてに積極的な3年間を過ごし感じたことは、本人が積極性を持って持つほど、学びに貪欲であればあるほど、より市川学園の先生たちの指導・充実した学習環境を有効に活用でき、自己発展の基礎として、さらなる能力の開花を期待できるということです。ぜひ新入生の皆様にもわが校の恵まれた環境での体験一つ一つを自己発展の契機として、さらなる高みを目指してほしいと思います。

Master

人間力

行事・クラブ活動を通じて成長する 建学の精神に則ったリーダー育成を目指す

数多くの行事・クラブ活動を通じて、仲間と一つの目標に向かって協力し人間的に大きく成長します。

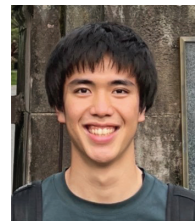
道徳の授業では、①自ら判断し、積極的に自己を生かす姿勢を養う、②生徒相互の学び合いや多様な考えに触れることで、思いやりや他者理解を含めた豊かな人間性を育む、③「SNS利用と情報モラル」「防災安全」「生命倫理」「キャリア教育」等の現実的課題に対し、バランスの良い道徳教育を展開し、必要な倫理観を培う等を重点施策として推進します。



演劇祭の様子



「第三教育」を極め、活躍する達人たち



サッカー部 内進生 一橋大学経済学部
佐々木 信太郎くん

僕は中高6年間サッカー部に所属していました。高校2年生まで成績は並でしたが、第一志望校に合格するため、勉強に力を入れ始め、引退まで勉強と部活を両立しました。引退後は学校の自習室や第三教育センターなどを利用し、先生に添削してもらったり、仲間と切磋琢磨したりして成績を伸ばすことができました。受験を通して感じたことは、人は一人では何もできないということです。担任の先生や添削してくれた先生方にはすごく感謝しています。そして一番感謝しているのは、父と母です。父は一生懸命働いてくれ、母は身の回りの世話をしてくれ、その偉大さに気付かされました。

Master

論理的思考力・記述力

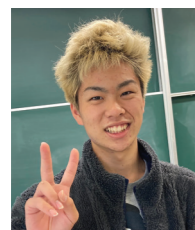
アカデミック・ライティング

論理的思考と記述力を育てる ～求められる「論理的文章を書く力」～

21世紀を生きる生徒たちは、自らの考えを相手に伝える表現力がさらに求められます。しかも、単に語るのではなく論理的な思考や議論ができる力が必要です。この「論理的に考え、それを伝わりやすい文章で表現する」スキルが「アカデミック・ライティング」です。

市川学園は、「読めて、書ける」を目指す国語・英語教育を中心に、「課題を設定する力」、「情報を正確に受け取る力」、「それを解釈・分析する力」、「自分の考えをまとめ・伝える力」を育てます。特に、国際研修に参加した生徒は、研修終了後にアカデミック・ライティングの手法で日本語と英語でエッセイを書き、エッセイ集にまとめます。

「第三教育」を極め、活躍する達人たち



高入生 京都大学人間総合学部
高橋 春騎くん

市川高校では内進生と高入生関係なく多くの人と学校生活を楽しみました。特に何も行動しなくても友達ができますが、自分から動くことによってより多くの友達ことができました。そのおかげで多くの先生方とも関わりました。そして文化祭や球技大会もコロナ禍で制限がありましたが多くの人と楽しい思い出を作れて、自分なりに楽しむことができました。勉強面でも、さまざまな人と切磋琢磨しあうことで今まで以上の成績が出せたり、辛い受験期も多くの友達や先生に支えられ助けられました。どんなに目立ったり、変なことをしたりしても受け入れられるのが市川高校の良さの一つだと思います。なりたい自分になれるそんな学校で高校三年間過ごせて本当によかったです。

Master



進学実績

自己実現のための進路指導

市川学園では人間形成と真理追求の場である日々の学習の延長線上に進路開拓があり、大学入試があると考えています。SSH指定校となったことを契機に理数教育を通して優れた科学技術を探求する人材の育成にも力を注いでいます。加えて週6日制の授業による質・量ともに充実したカリキュラムに基づき、ただ漠然と大学合格を目指すのではなく、自分の将来像に根ざした選択をすべての生徒ができるよう進路指導を行っています。

大学入試合格者数 () 現役合格者数

国公立大学 200名					(抜粋)
東京大学	23(18)*	京都大学	7(6)	東京工業大学	8(6)
一橋大学	12(12)	北海道大学	8(7)	筑波大学	12(10)
東北大学	9(5)	名古屋大学	1(1)	大阪大学	4(3)
千葉大学	48(39)	筑波大学	12(10)	東京芸術大学	1(1)
東京外国語大学	6(5)	東京医科歯科大学	5(4)	横浜国立大学	5(5)
お茶の水女子大学	5(4)	国際教養大学	2(2)	信州大学	6(2)

*合格者23名のうち2名が推薦合格者です。

医学部医学科 80名(国公立大学 27名)

北海道大学	1(1)	東北大学	2(0)	筑波大学	1(1)	群馬大学	2(1)	千葉大学	7(6)
東京医科歯科大学	1(1)	新潟大学	1(0)	富山大学	2(0)	金沢大学	1(1)	信州大学	1(0)
三重大学	1(0)	島根大学	1(1)	岡山大学	1(1)	旭川医科大学	1(0)	滋賀医科大学	1(1)
横浜市立大学	2(1)	奈良県立医科大学	1(1)	岩手医科大学	1(0)	東北医科薬科大学	4(1)	自治医科大学	1(0)
獨協医科大学	1(0)	国際医療福祉大学	11(9)	埼玉医科大学	1(0)	北里大学	1(0)	慶應義塾大学	1(1)
順天堂大学	5(2)	昭和大学	5(2)	東京医科大学	4(1)	東京慈恵会医科大学	1(1)	東邦大学	6(3)
日本大学	1(0)	日本医科大学	3(2)	聖マリアンナ医科大学	1(0)	愛知医科大学	2(0)	藤田医科大学	2(0)
防衛医科大学	2(1)								

難関私立大学

慶應義塾大学	114(85)	早稲田大学	149(123)	上智大学	53(47)	東京理科大学	151(112)	明治大学	156(120)
--------	---------	-------	----------	------	--------	--------	----------	------	----------

海外大学

Hamilton	Haverford	Pomona	Swarthmore	Washington and Lee
Williams	UCSD	UCLA	UC Davis	Kalamazoo
Masaryk(チェコ国立大:医学部)				

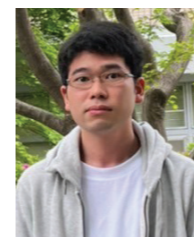
「第三教育」を極め、活躍する達人たち



音楽部 内進生 東京大学文科一類 帰国生
高瀬 経勝くん

私は何事にも挑戦することが好きで、とりあえずやってみようという精神を大事にしてきました。WSCという英語ディベートなどで競う大会、GECというビジネスコンテスト、哲学的対話を全国の高校生と行うアスペンジュニアセミナー、有志の学内ミュージカルでの主役など、中高を通して様々なことに挑戦しました。高校3年生になっても、友達と小論文コンテストのために夏休み中準備したり、引退した部活の文化祭公演で助っ人をしたりと、今考えればドタバタした学校生活だったように感じます。それでも、全ての経験が今の自分につながっていて、無駄なことなどなかったと心から思います。挑戦を共にする仲間やそれを支えてくださる先生方に恵まれた市川学園の環境にはとても感謝しています。これからも挑戦を続けていきたいです。

Master



内進生 東京芸術大学生
佐藤 輝季くん

私は今年度から東京芸術大学で「チェンパロ」というピアノより前の鍵盤楽器を勉強します。3歳頃からピアノを習っていましたが、入学前に参加したチェンパロの体験レッスンをきっかけに古楽器に興味を持ち、中学3年生の3学期頃に東京芸術大学の器楽科古楽専攻チェンパロを受験する意志を固めました。初めは学校とチェンパロのレッスン、そして受験に必要な楽典や聴音などのソルフェージュのレッスンとの両立にかなり苦勞し、定期考査の勉強に手が回りませんでした。しかし、担任や授業担当の先生にたくさん相談し応援して頂き、なんと両立する事ができました。なすな祭の学芸ステージで特技のピアノを演奏したのは、いい思い出です。

Master